

ガスクロマトグラフ質量分析計 (GC-MS) 講習会

〈島津製作所 QP2010 Plus〉

(コラボレーションセンター棟 3階 312号室 設置機器)

GC-MS では気体や気体化できる様々な低分子試料の測定が可能です。難揮発性化合物や熱により分解してしまうような不安定な化合物については、誘導体化試薬と反応させて揮発性、熱安定性に富んだ誘導体に変えることで分析が可能となります。今回は GC-MS 分析の基礎講習として、試料の誘導体化と GC-MS による定量測定の具体的な操作について、メタボローム解析でも用いられるメトキシムートリメチルシリル化反応物を例にご指導いただきます。

ご興味のある方は、ふるってご参加下さい。

場所: 岡山大学 コラボレーションセンター棟
分析計測分野 312号室 および 講習室

日時: 7月18日(木曜日) 13:00~16:00

~~9:00~12:00 サンプルの誘導体化と標準試料の予備測定操作~~

~~13:00~13:45 座学講習(講習室)~~

~~13:45~15:30 誘導体化試料の測定メソッド作成~~

~~メソッドを用いた定量分析の説明~~

実習は人数に達しました。座学のみ参加可能です。

~~15:30~16:00 作成したメソッドでの分析~~

講師: 株式会社島津製作所 分析計測事業部
グローバルアプリケーション開発センター

坂井 健朗 氏

お申込み

7月10日(水) までに以下の事項を記入し、予約・問い合わせ先まで、メールでご連絡ください。

なお、実習参加人数には限りがございます(4~5人)。お早めにお申し込みください。人数に達し次第、締め切らせて頂きます。座学講習は30人ほど参加できます。

- ・お名前・ご所属・学年または身分
- ・実習参加希望者のお名前(午後のみの参加も歓迎します、併せてお知らせください。)
- ・座学講習のみ参加希望者のお名前

予約・問合せ先: 自然生命科学研究支援センター 中上陽子:nakagami@okayama-u.ac.jp